

地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の連携の視点とは？

～地域包括と居宅介護支援事業所の介護支援専門員間の

連携取れていますか？～

地域包括支援センターの主任介護支援専門員は、包括的・継続的ケアマネジメントの支援を行う役割を担って配置されています。一方居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員は所内の介護支援専門員の指導・助言を行うことで、地域の利用者への支援に貢献しています。

今回は、地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の主任介護支援専門員の連携の実態を検証し、地域の利用者により良い支援が行えるようにするための連携の視点をテーマに研修を行います。

プログラム

- 講演「地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の連携の視点とは」
高良 麻子氏(東京学芸大学 准教授)
- 報告「連携に関し、先進的な取り組みを行っている地域からの報告」
自治体職員
地域包括主任介護支援専門員
居宅介護支援事業所主任介護支援専門員
- 情報交換
グループ別に分かれて実際に情報交換をします

【開催日時】
平成21年11月10日(火)
10:00～16:30
【開催場所】
喜山倶楽部
(日本教育会館 9階)
【定員】250名
【参加費】無料

主催：東京都福祉保健局

実施団体：特定非営利活動法人 東京都介護支援専門員研究協議会

参加対象：都内の地域包括支援センター職員、介護支援専門員、自治体職員

申込方法：申込書（裏面）に必要事項をご記入の上、FAXでお申込み下さい。

※ 先着順にて受け付けます。受講決定者には、10月20日までに順次、参加証をお送りします。参加証の発送をもって、受講決定の通知とさせていただきます。

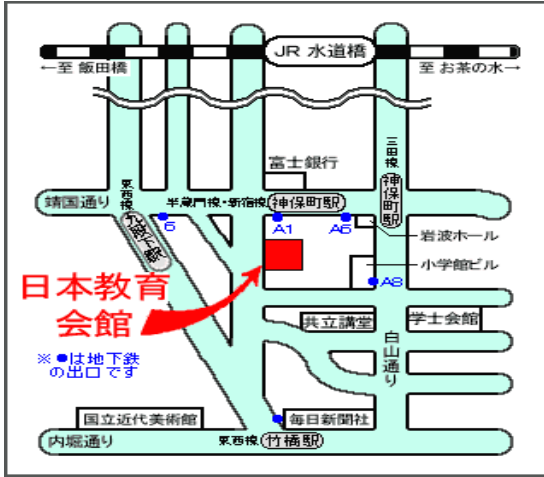
申込締切日：平成21年9月30日(水)

※但し定員に達し次第締め切りとさせていただきます

【お申込・お問い合わせ先】NPO法人 東京都介護支援専門員研究協議会事務局

TEL：03-3556-1541 Fax：03-3556-1543

【会場案内】



【交通アクセス】

- 都営地下鉄：新宿線「神保町駅」(出口A1) 徒歩3分
- 三田線「神保町駅」(出口A8) 徒歩5分
- 東京メトロ：半蔵門線「神保町駅」(出口A1) 徒歩3分
- 東西線「竹橋駅」(北の丸公園側出口) 徒歩5分
- 「九段下駅」(6番出口) 徒歩7分
- JR：総武線「水道橋駅」西口 徒歩15分

*切り取らずこのまま送信ください。

FAX 番号 03-3556-1543 東京都介護支援専門員研究協議会事務局

「地域包括支援センターと居宅介護支援事業所の連携の視点とは」への参加を申し込みます。(下欄ご記入下さい。)

(フリガナ)	
お名前	
所属 ※該当に○	①都内に勤務する地域包括支援センター職員 ②介護支援専門員 ③自治体職員
送付先 *自宅、勤務先 双方に必要事項 ご記入の上、 送付先として いずれかを 選択☑ してください。	<input type="checkbox"/> 自宅 郵便番号〔 — 〕 住所： TEL — — FAX — —
	<input type="checkbox"/> 勤務先 郵便番号〔 — 〕 住所： 勤務先名： TEL — — FAX — —
地域包括と 居宅介護支 援事業所の 連携に関する 質問事項	※実態に即した研修会とするために、事前に参加者の皆様から連携に関する質問をお受けし、講師から質問の内容に関する回答をいただきながら、研修を進めます。

※事務局使用欄

收受印	收受番号	備考欄